

今治地方水と緑の懇話会 活動報告

【目的】当会は、今治地方の未来を考え、清浄な空気・清潔な水資源・治山・治水を含め、人と自然とのふれあいを考えた森林づくりを研究することにより、将来に向けた森林基盤づくりに資することを目的に、昭和 62 年 10 月 17 日に設立されました。平成 8 年度からは、次代を担う小・中学生らを含め今治地方の水源地の森林づくりを進めるとともに、複層林下層木の除伐・枝落とし及び苗木の植栽作業等、森林・林業への理解を深めるための森林体験教室を毎年実施してきました。現在の会員数は 206 名です。(平成 22 年度末現在)

【平成 23 年度の活動】平成 23 年 11 月 29 日(火)に実施しました。

【内容】平成 23 年度は国土緑化推進機構の緑の募金を活用し、今治市立別宮小学校 6 年生と共に今治市の重要河川である蒼社川の水源地となる森を育てる活動を実施しました。

午前中は、講師として愛媛県東予地方局産業経済部今治支局森林林業課の職員にもお手伝いいただきました。職員からは、除伐・間伐の作業が森林にとってどんな効果があるのかを実験も交えながら説明され、森林と森林整備の大切さを分かりやすく説明いただきました。続いて、自分たちでヒノキの丸太を鋸で切り、鉛筆立てやコースターなどをつくる木工体験を実施しました。

たのしい昼食のあと午後からは、会員のほかにも今治市水道部、緑の募金の原資を提供されているローソン関係者の皆さんもご参加いただき、総勢約 120 名で、森林林業課の植樹指導を受けたあと、クヌギの苗木 450 本、ケヤキの苗木 20 本の植栽を行いました。



間伐の効果について、保水力の実験



丸太を使った木工体験



クヌギの苗木植栽



集合写真

【考察】参加児童から「今日の体験で、森の大切さを知ることができた。水を使うときには、森のおかげだと思って大事に使いたい(愛媛新聞記事より)」との感想をいただいています。また、毎年学校へ活動の説明・参加案内に行きますが、学校はこのような森林での体験活動を求めていると感じています。準備作業がたいへんで年 1 回しか対応できませんが、これからも継続して実施していきたいと思っています。

過去 10 年間の森林ボランティア活動は以下のとおりです。

活動日	活動場所	活動内容	参加校	参加者数
平成 14 年 4 月 25 日	今治市玉川町 鈍川ヒリ谷	枝落とし	今治南中学校	約 270 名
平成 15 年 5 月 2 日	今治市朝倉上 五葉本谷	枝落とし	朝倉中学校	約 160 名
平成 16 年 4 月 21 日	今治市玉川町 龍岡下スミヤタニ	植栽 (ヒノキ) 枝落とし・除伐	玉川中学校	約 200 名
平成 17 年 4 月 22 日	今治市玉川町 鈍川白石	木製名札づくり 枝落とし	城東小学校 (5, 6 年)	136 名
平成 18 年 4 月 20 日	今治市玉川町 鈍川水源の森	木製名札づくり 枝落とし・除伐	下朝小学校 (6 年) 上朝小学校 (5, 6 年)	145 名
平成 19 年 4 月 17 日	今治市玉川町 龍岡上松原谷	木製名札づくり 枝落とし・除伐	九和小学校 (6 年) 鴨部小学校 (6 年)	139 名
平成 20 年 11 月 6 日	今治市玉川町 小鴨部禅ヶ	木製名札・竹トンボづくり 枝落とし・除伐	今治小学校 (5, 6 年)	88 名
平成 21 年 11 月 20 日	今治市朝倉上 朝倉水源の森	森林の話、木製名札、竹ほうき 枝落とし・除伐、植栽 (スギ・ケヤキ)	下朝小学校 (4 年) 上朝小学校 (4, 5, 6 年)	129 名
平成 22 年 11 月 22 日	今治市玉川町 龍岡下カジヤ	雨天により室内で実施 森林の話、木工体験、竹トンボ (後日、会員等で植栽)	鴨部小学校 (4, 6 年) 九和小学校 (5 年)	138 名 (のべ 24 名)
平成 23 年 11 月 29 日	今治市玉川町 長谷椿口	森林の話、木工体験 植栽 (クスギ・ケヤキ)	別宮小学校 (6 年)	117 名

【他団体の森林ボランティア活動への協力】

平成 19 年度から、愛媛県、今治市、事業者（太陽石油、コープえひめ）の三者の協働で行う企業の森づくりについて、今治市からの委託により、会場の準備、資材の手配などボランティア活動の運営業務を行っています。また、クワ、ヘルメット、ハシゴなど装備品の貸し出しにより、地域の森林ボランティア活動に協力しています。

